

第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	平成21年 11 月 18 日
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区寺町通御池上 上本能寺前町448番地	氏名(法人にあつては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 京都市長 門川 大作 (担当:都市計画局住宅室住宅整備課) 電話075-222-3636

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。

特定建築物の名称	京都市北河原市営住宅新築工事 ただし、C・Dブロック棟(仮称)新築工事(Cブロック)		
特定建築物の所在地	京都市南区東九条東岩本町7番地の1ほか		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	株式会社 榎谷設計 京都事務所 笹尾政徳		
設計者の住所	京都府木津川市相楽大徳55-5-1-30A		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日	平成22年1月10日	
	工事完了予定年月日	平成23年7月9日	
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上5階 地下0階
敷地面積	2,593.97㎡	高さ	17,472m
建築面積	746.47㎡	床面積	2,469.56㎡
用途別床面積	住宅	2,469.56㎡	
	ホテル等		
	病院等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事務所等		
	学校等		
	飲食店等		
	集会所等		
工場等			

温室効果ガス排出量の削減を図るための措置

☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概要) 外壁にはノンフロンタイプ現場発泡硬質ウレタンフォームt25を使用 屋根・土間下には押出法ポリスチレンフォーム保温板3種bt25を使用
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概要) ベランダ、庇による日射の軽減
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概要)



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☒ エコマテリアルの利用	(概 要) 再生クラッシュランの使用
☒ 緑化	(概 要) 外構面積の20%以上を緑化している
☒ 雨水利用	(概 要) 雨水貯留施設(容量200リットル)3ヶ所設置
☒ オゾン層保護	(概 要) ノンフロン断熱材を使用
☐ 長寿命化	(概 要)
☒ その他	(概 要) 雨水浸透枳設置
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担当者氏名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について	
☒ 公表可 ☐ 公表不可	

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号)別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。